

『植物生理機能の解明から活用へ』

平成23年7月2日(土) 大阪府立大学 学術交流会館

参加費無料 (<http://jsbba-kansai.jp/> 堺市中区学園町1)

地下鉄御堂筋線「なかもず」駅より徒歩15分, 南海高野線「白鷺」駅より徒歩10分

●ミニシンポジウム(13:00~15:05)

「植物生理機能の解明から活用へ」

1. 「植物における小胞体ストレス応答の分子機構」
小泉 望 (大府大院・生命環境)
2. 「ストマジエンによる気孔密度の調節機構」
嶋田 知生 (京大・院理・植物)
3. 「フラボノイドの配糖体化酵素の機能進化」
小笠 栄一郎 (サントリー植物科学研)

●一般講演(15:20~17:15)

- *1. 「Heterochromatin protein 1 (HP1)とEstrogen receptor α binding protein(ERBP)との相互作用について」
○岩井翔子, 佐々木勝彦, 杉本憲治 (大府大院・生命環境)
- *2. 「Wntシグナル経路を介するリポ蛋白質受容体ファミリーLRP10による骨芽細胞の分化制御」
○鑄方綾香, 幾原亜季, 平田倫子, 関家麻奈未, 細田明美, 福村智恵, 金 東浩, 佐伯 茂
(大阪市大・生活科学研究科・生体情報)
- *3. 「カーボンナノチューブ上での骨細胞の分化誘導」
○榎本健太¹, 小倉悠湖¹, 森英樹², 原正之², 北村進一¹ (¹大阪府大院・生命環境, ²理)
- *4. 「水溶性フェルラ酸エステルの酵素合成およびアルツハイマー病改善効果に関する研究」
○菊川昌希¹, 井田智章², 村瀬仁章³, 居原 秀², 阪本龍司¹
(¹大阪府大院・生命環境, ²理, ³グローピア)
- *5. 「新しいホウ酸化合物ライブラリーの合成と生理活性」
○中川直道, 中村和寛, 谷森紳治, 切畑光統 (大府大院・生命環境)
- *6. 「大規模生体分子量子化学計算によるエイズ治療薬の評価」
○岩佐彰浩¹, 矢城陽一郎^{1,2}, 直島好伸^{1,2} (¹岡山理大院・総合情報, ²自然科学研)
7. 「量子化学計算手法による糖質や甘味タンパク質の甘味発現機構の検討」
○矢城陽一郎, 直島好伸 (岡山理大院・総合情報)

*「日本農芸化学会若手優秀発表賞」対象講演

●懇親会(17:15~18:15) 会費3,000円 (学生無料)

- お知らせ ○支部評議員会は、12時00分より大阪府立大学学術交流会館小ホールにて開催します。
- 次回予定 平成23年度中部・関西合同大会(第471回講演会)
同日開催: シンポジウム・支部評議員会・懇親会
日時: 平成23年10月1日(土)・10月2日(日) 会場: 京都大学農学部
講演申込締切: 8月19日(金) 講演要旨切: 9月2日(金)
問合せ先: 〒606-8502 京都市左京区北白川 京都大学大学院農学研究科
間藤 徹 (match@kais.kyoto-u.ac.jp Tel 075-753-6109)